

## 警察署協議会議事要旨

協議会名	宮城県若柳警察署協議会
開催日時	令和4年2月15日（火）午前10時00分から午前11時10分まで
開催場所	宮城県若柳警察署 会議室
出席者等	1 協議会委員 会長以下5人 2 警察署 署長以下9人
内 容	
<p><b>【報告事項】</b></p> <p>令和3年中の管内の治安情勢等について説明を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 刑法犯認知・検挙状況（刑事課長） 認知件数 88件（うち窃盗事件52件） 検挙件数 50件（うち重要犯罪2件）</li><li>2 少年非行について（生活安全課長） 認知件数 4件（うち触法少年1件（家庭内暴力）、不良行為3件）</li><li>3 交通事故発生状況（交通課長） 人身事故 35件（うち死亡事故3件（3名）） 交通事故の第1当事者の約3割が65歳以上</li></ol> <p><b>【警察署の業務説明及び意見の聴取等】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 警察署から警察署協議会への説明事項<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 特殊詐欺被害の現状と対策について（生活安全課長） 若柳警察署管内では昨年は5件の被害があり、前年比4件の増加となっている。詐欺の手口は、架空料金請求詐欺、還付金詐欺、ギャンブル詐欺などであり、被害者の76.4パーセントが65歳以上の高齢者となっている。 警察署では、高齢者宅への訪問、防犯講話、チラシなどの配布、メール配信、水際対策、特殊詐欺電話撃退装置の貸出しを実施して被害防止に努めている。</li><li>(2) 特殊詐欺被害防止の高齢者向け対策について（地域課長） 防犯講話、高齢者世帯の実態把握、広報媒体の活用、ATM付近の警戒を実施しているほか、電話機の横に置いておける被害防止のCR名刺を配布している。</li></ol></li><li>2 警察署協議会からの意見要望等<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 特殊詐欺被害の現状と対策について 特殊詐欺については手口が様々で、新たな手口もでてくることから不安に感じている。</li></ol></li></ol>	

⇒ 生活安全課長から防犯講話等においてその都度、説明や指導をしていく旨の説明を行った。

(2) 特殊詐欺被害防止の高齢者向け対策について

住民は特殊詐欺被害の情報や防止について知りたいと思っているので、警察官が巡回し、被害防止を呼びかけることは効果がある。

**【その他の意見要望等】**

委員から、「寄り合いを実施した際に視聴できる特殊詐欺被害防止のDVDがあれば借用したい。」との意見が出され、生活安全課長から、要望があれば貸出しを行う旨を回答した。